

最強の投資手法「スーパーボリンジャー」「スパンモデル」によるシンプルトレード

ドル円、ユーロドル、ユーロ円、豪ドル円、豪ドルドル、ポンド円、ポンドドルに関して、日足、4時間足分析を掲載します。

分析は、全て、先週末 11 月 13 日 NY 終値時点での判断です。また、スパンモデルに関しては、注目すべきポイントだけを補足として付け加えています。尚、内容は、私の有料情報サービスからの一部抜粋です。

尚、コメント内のスイングトレード戦略について、「買い(打診買い、押し目買い)」は、下位の時間軸(例えば、4時間足や1時間足)にて、+1ラインからセンターラインのゾーンで打診買い、センターラインから-2ラインのゾーンで押し目買いを意味します。「売り(打診売り、戻り売り)」は、下位の時間軸(例えば、4時間足や1時間足)にて、-1ラインからセンターラインのゾーンで打診売り、センターラインから+2ラインのゾーンで戻り売りを意味します。

◆こちらは有料会員様向けの配信のサンプル動画です。⇒ <https://youtu.be/zCAyu8oA1IU>

◆マーフィー流 FX「実践トレードコーチング専用」ライン@のご紹介です。
以下より登録できます。

<https://www.span-model.com/line/>

◆有料会員様用のページは以下をご照会してください。

<https://www.eagle-fly.com/mur/>

■ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=レンジ相場

○遅行スパン=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆。

○トレンド判断とスイングトレード戦略＝目先、センターラインと-1ラインの間をコアとするレンジ相場と判断。「レンジトレーディング、カウンタートレーディング」。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯中。尚、逆行パターンの買いサイン点灯時の最終ターゲットである+2ラインにほぼ到達した後、反落。

一方、赤色スパン陰転の順行パターンの売りサインが点灯中。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値が-1ラインの下方を推移するかぎり、本格下落トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯中。尚、逆行パターンの売りサイン点灯時の最終ターゲットである-2ラインに到達済み。

赤色スパン陽転の逆行パターンの売りサインも点灯中。尚、逆行パターンの売りサイン点灯時の最終ターゲットである-2ラインに到達済み。

■ユーロドル

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観＝レンジ相場

○遅行スパン＝ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆。

○トレンド判断とスイングトレード戦略＝目先、+1ラインとセンターラインの間をコアとするレンジ相場と判断。「レンジトレーディング、カウンタートレーディング」。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯中。尚、逆行パターンの買いサイン点灯時の最終ターゲットである+2ラインに到達済み。

赤色スパン陰転の逆行パターンの買いサインも点灯中。尚、逆行パターンの買いサイン点灯時の最終ターゲットである+2ラインに到達済み。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

レンジ相場。相場の放れ待ち。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯中。尚、逆行パターンの売りサイン点灯時の最終ターゲットである-2ラインには到達済み。

赤色スパン陽転の逆行パターンの売りサインも点灯中。尚、逆行パターンの売りサイン点灯時の最終ターゲットである-2ラインには到達済み。

■ユーロ円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観＝レンジ相場

○遅行スパン=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆。

○トレンド判断とスイングトレード戦略=目先、+1ラインとセンターラインの間をコアとするレンジ相場と判断。「レンジトレーディング、カウンタートレーディング」

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯中。尚、逆行パターンの買いサイン点灯時の最終ターゲットである+2ラインに到達した後、反落。

赤色スパン陰転の逆行パターンの買いサインも点灯中。尚、逆行パターンの買いサイン点灯時の最終ターゲットである+2ラインに到達した後、反落。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値がセンターラインの下方を推移するかぎり、緩やかな下落トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯中。尚、逆行パターンの売りサイン点灯時の最終ターゲットである-2ラインに到達済み。

赤色スパン陽転の逆行パターンの売りサインも点灯中。尚、逆行パターンの売りサイン点灯時の最終ターゲットである-2ラインに到達済み。

■豪ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観＝本格上昇トレンド。レンジ相場入りの兆候続く。

○遅行スパン＝陽転しつつもローソク足に絡み、レンジ相場を示唆。

○トレンド判断とスイングトレード戦略＝終値が+1ラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。「買い(打診買い、押し目買い)」。一方、高値を切り下げていることや、終値が+2ラインを下回っていることから、レンジ相場に入った可能性が高まっている点には注意しておきたい場面。さらに、終値が+1ラインを下回ると、レンジ相場の入りの確認となる。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売リシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯中。尚、逆行パターンの買いサイン点灯時の最終ターゲットである+2ラインに到達した後、反落。

赤色スパン陰転の逆行パターンの買いサインも点灯中。尚、逆行パターンの買いサイン点灯時の最終ターゲットである+2ラインに到達した後、反落。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値が-1ラインの下方を推移するかぎり、本格下落トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。

赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインも点灯中。

尚、スーパーボリンジャーは、より短期の判断、スパンモデルは、より長期の判断となる。

■豪ドル/ドル(AUD/USD)

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=本格上昇トレンド。レンジ相場入りの兆候続く。

○遅行スパン=陽転しつつもローソク足に絡み、レンジ相場を示唆。

○トレンド判断とスイングトレード戦略=終値が+1ラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。「買い(打診買い、押し目買い)」。一方、高値を切り下げていることから、レンジ相場に入った可能性が高まっている点には引き続き注意しておきたい場面。今後、終値が+1ラインを下回ると、レンジ相場入りの確認となる。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯中。

赤色スパン陰転の逆行パターンの買いサインも点灯中。尚、逆行パターンの買いサイン点灯時の最終ターゲットである+2ラインには到達済み。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

レンジ相場。相場の放れ待ち。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。

赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインも点灯中。

尚、スーパーボリンジャーは、より短期の判断、スパンモデルは、より長期の判断となる。

■ポンド円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=本格上昇トレンド。レンジ相場入りの兆候。

○遅行スパン=陽転しつつもローソク足に絡み、レンジ相場を示唆。

○トレンド判断とスイングトレード戦略=終値が+1のラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。「買い(打診買い、押し目買い)」。一方、高値を切り下げていることや、終値が+2のラインを下回っていることから、レンジ相場に入った可能性が高まっている点には注意しておきたい場面。今後、終値が+1のラインを下回ると、レンジ相場入りの確認となる。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯中。尚、逆行パターンの買いサイン点灯時の最終ターゲットである+2のラインに到達した後、反落。

赤色スパン陰転の逆行パターンの買いサインも点灯中。尚、逆行パターンの買いサイン点灯時の最終ターゲットである+2のラインに到達した後、反落。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値がセンターラインの下方を推移するかぎり、緩やかな下落トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。

一方、赤色スパン陽転の逆行パターンの売りサインが点灯中。尚、逆行パターンの売りサイン点灯時の最終ターゲットである-2ラインに到達済み。

■ポンドドル(GBP/USD)

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=レンジ相場。

○遅行スパン=陽転しつつもローソク足に絡み、レンジ相場を示唆。

○トレンド判断とスイングトレード戦略=目先、+2ラインとセンターラインの間をコアとするレンジ相場と判断。「レンジトレーディング、カウンタートレーディング」。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯中。

一方、赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインが点灯中。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

レンジ相場。相場の放れ待ち

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯中。

赤色スパン陽転の順行パターンの買いサインが点灯中。

以上です。

■マーフィー流 FX「実践トレードコーチング専用」ライン@
以下より登録できます。

<https://www.span-model.com/line/>

■「マーフィー無料FX講座」のお知らせ

<https://www.span-model.com/ji/>

短期間でエッセンスを学べる無料コースとなっておりますので、ぜひお試しください。

■「無料メルマガ」のお知らせ

<https://www.span-model.com/mailmaga.html>

相場と友達になる手法を無料レポートで公開中です。

以上です。